

# 遺伝子検査に関するパネル討論会

## — 遺伝子検査の現状と将来及び問題点 —

最近マスコミで話題になっている遺伝子検査とは何か、遺伝子検査は生化学検査や血液検査とどう違うのか、遺伝子検査で何がわかるのか、病気にどのように応用されるのか、クスリのオーダメイド医療とは何か、遺伝カウンセリングとは何か、医療としての遺伝子検査とビジネスとしての遺伝子検査はどう違うのか、などについて幅広く討論するものであります。

### 第1部：講師による講演

■座長：佐伯 武頼 先生(熊本大学生命資源・支援センター特任教授・元鹿児島大学医学部長)

\* 遺伝子検査とは何か？ 遺伝子検査で何がわかり、何が期待できるか？

高嶋 博 先生(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科神経内科・老年病学教授)

\* 遺伝子検査に基づくクスリの服用

武田 泰生 先生(鹿児島大学病院薬剤部部長・鹿児島大学大学院薬物動態制御学教授)

\* 新型出生前診断の現状と遺伝カウンセリングの必要性

池田 敏郎 先生(鹿児島大学病院・遺伝カウンセリング室特任准教授)

\* 当病院における乳ガン・卵巣ガンと遺伝子検査の取り組み

馬場 信一 先生(社会医療法人博愛会相良病院副院長)

\* 遺伝子検査の現状と将来

井ノ上 逸郎 先生(国立遺伝学研究所・総合遺伝研究系人類遺伝研究部門教授)

### 第2部：講師および参加者による質疑・討論

■座長：佐伯 武頼 先生

■パネリスト：高嶋 博 先生・武田 泰生 先生・池田 敏郎 先生

馬場 信一 先生・井ノ上 逸郎 先生

**日時：10月26日(日) 13:30～16:00**

**場所：かごしま市民福祉プラザ 5F 大会議室**

(かごしま県民交流センター正面向かって右隣ビル、  
ボランティアセンターを目印に)

※駐車場台数は少なく、限りがあります。

★どなたでも、ご参加ください。多数のご参加をお待ちしております。

自由参加  
申込不要  
入場無料

後援：南日本新聞社

主催：NPO 法人かごしま遺伝子活用普及協会

代表 中野

連絡先：catnakano@ybb.ne.jp

ホームページ：http://www.kagoshima-idenshi.org

※本会の開催にあたって、一部「九州ろうきんのNPO助成」を受けました。